



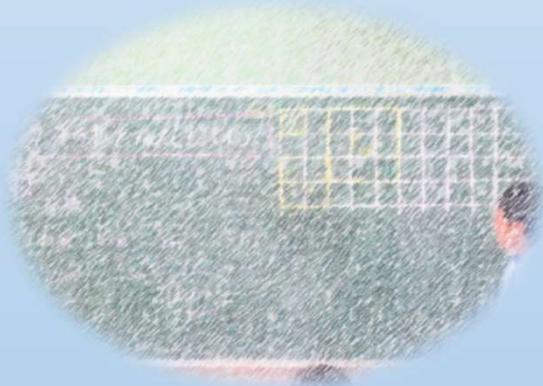
未来を拓く9年間

当別町小中一貫教育

家庭学習で活用

学びのハンドブック

活用の手引き



保存版



こちらでも
ご覧いただけ
ます。

令和5年4月
当別町教育委員会

「学びのハンドブック」を家族で活用



各家庭に配布された「学びのハンドブック」は、学校での学びの計画や内容等を知ることができ、家庭学習の一助としてご活用いただけます。

また、下記の活用例を参考にしながら、お子さんの学びの手助けとしてご活用ください。

当別町教育委員会のホームページにも、「学びのハンドブック」を掲載しております。

いろいろな教科で活用

いつも机のそばに

がんばりを家族で共有

★活用例 「各教科の目標や身につけたい力」のページ

国語	【目標】
	言葉による読み・考え方をめぐる時、言語活動を通して、国語で正確に理解して適切に表現する態度・能力を伸ばすことを目指す。
	国語のポイント（2つのキーワード）
	1. 言葉による読み・考え方をめぐる時、言葉の構造、意味、使いの場面に注目して読みと表現し、言葉の目的や効果をめぐる。
	2. 国語で正確に理解し適切に表現する態度・能力
	(1) 日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、国語がもたらす豊かさをめぐる。
	(2) 国語を通して社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、国語がもたらす豊かさをめぐる。
	(3) 言葉がもたらす豊かさをめぐることで、国語を愛する態度・能力を伸ばす。
	国語を得意とするその能力の向上も重要な目標とする。
1年	・楽しんで読書し、我が国の言語文化に親しむこととする。
2年	・読書を通して考える力を、書かしたり想像したりする。
3年	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
4年	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
5年	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
6年	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
7年(中1)	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
8年(中2)	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
9年(中3)	・国語を通して、我が国の言語文化に親しむ。理解しつづける。
	社会を育み、世界にも通用する「知・徳・体」を備えた人

何のために学ぶのか、お子さんが今の学年でどんな力をどのタイミングで身につけるのか等について明記されています。

家族で学習のポイントや各教科での身につけたい力の理解、コミュニケーションのツールとしてもご活用ください。

学びのハンドブックをタブレット等でもご覧いただけます。



★活用例 「各教科の年間の学習課程」のページ

年間の学習課程（前期）						年間の学習課程（後期）							
国語	4月	5月	6月	7月	8月	9月	国語	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	あはれ	はなのみち	くちばし	おむすび	おむすび	うみの	くらげ	じどう車	じどう車	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび
2年	ふさのうた	たんぽぽのうた	スイミー	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
3年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
4年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
5年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
6年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
7年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
8年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ
9年	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	おむすび	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ	くらげ

(1) 学習の見通しに活用

どんな学習が行われているのか。他の学年との学習のつながりなど、9年間の学びを見開きのページで確認することができます。

(2) 学習した所をチェック

お子さんご自身やおうちの方で、学習した単元をチェックしてみましょう。学習のつながりや1年間の見通しをもつことができます。

(3) テストを終えた所をチェック

テスト後に、お子さんと「よくできた単元」を○、「苦手だった単元」を△などでチェックしてみましょう。チェックしておくことで、自分の得意・不得意がわかります。

重点的にどの単元を復習するかなど、家庭学習の計画を立てる際にご活用いただけます。